

令和2年5月20日

上野原市立上野原小学校

20日～22日までの分散登校で、先生たちはみなさんに必ずお話ししようと思っていました。それは、次の3つです。

- ① コロナウイルスから体を守るにはどうしたらいいのかな
- ② 体の具合や勉強のことなどで、心配な気持ちになったときはどうしたらいいのかな
- ③ うわさやうその情報、ちょっとした咳やマスク忘れなどでいじめられたり、差別を受けたりなど、いやな思いをしたときはどうしたらいいのかな

このうち、とくに大事だと思ったのは③番です。だから、今日、どの教室でも③番にかかわることを必ず話すようにしました。

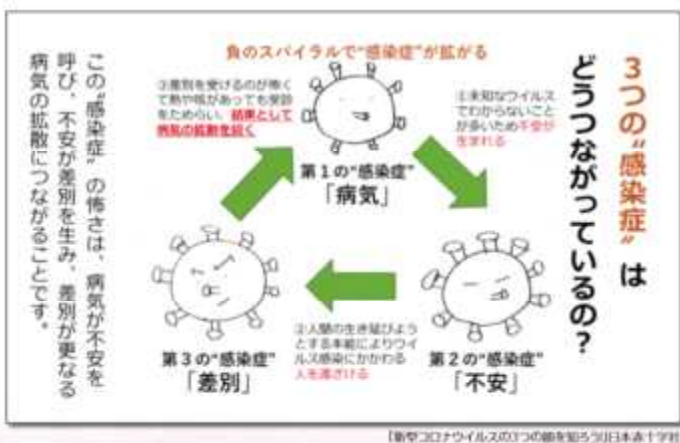
先生のお話を聞いて、どんなことを考えましたか。これからどうしようと思いましたか。みなさんが考えたことを、おうちの方ともぜひ話してみてくださいね。

コロナウイルスのことも、それ以外でも、「いやな思い」をしたときは、「いやだった」「つらかった」って言っているんです。もしも悲しい思いをしたときは、先生やおうちの方に教えてください。解決できるように、いっしょに考えていきましょう。

保護者の皆様、6月の学校再開に向けての分散登校にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。昨年度末から3ヶ月にわたる臨時休業中には、多大なご協力をいただきましたことに、心より感謝申し上げます。

さて、本日は2時間のみという日課でしたが、子どもたちの命と体、そして心を守るために、職員一同で気持ちをひとつにし、上記に係わる指導を行いました。ご家庭でも、子どもたちの様々な感じ方や考えを受け止めていただき、話題にしていいただければ幸いです。

学校ではできる限りの感染予防対策を行っていきます。今後も、ご家庭へお願いすることも多々あるかとは思いますが、ぜひご理解とご協力をお願いいたします。



参考資料:文部科学省 リーフレット 「新型コロナウイルス感染症の予防」より